

第2回「御嶽はくさい」産地支援プロジェクト会議を開催しました

場 所 木曾合同庁舎

内 容

木曾農業農村支援センターでは令和元年度から「御嶽はくさい産地の再構築」を掲げ、産地のある町村やJA、そして農業者の代表で構成する「御嶽はくさい産地の再構築を目指した産地プロジェクトチーム」を立ち上げ、課題を共有した上で連携した取り組みを進めています。

去る3月9日には令和2年度の総まとめとして第2回産地支援プロジェクト会議を開催し、各担当者から活動のまとめと次年度の活動事項を報告しました。

このプロジェクト会議は行政機関が生産者と顔を合わせる数少ない場面であり、生産者からの率直な意見を収集できる貴重な機会となっています。この日も各担当者の報告に対し生産者から活発な発言があり次年度の活動につながる意見を聞くことができました。

夏秋どりはくさいを取り巻く情勢は厳しさを増していますが、日本一の品質である御嶽ブランドを維持・発展するために、今後も一層生産者と行政が連携した取り組みを進めていきます。

